

校長室だより



真岡東中 校長室だより

No. 72

2018/11/22/Thu

小雪 いい夫婦の日 ボタンの日

近松門左衛門、72歳で没 1724年

シーラカンス、インド洋で発見1938年

プロ野球初の日本シリーズ 1950年

J・F・ケネディ大統領暗殺 1963年

チーム東…生徒・家庭・教職員へ向けての校長通信

高め合い、磨き合い、感動し合い、「愛」いっぱいの真岡東中に！

真岡東中学校HPでもご覧いただくことができます

2学期末テスト…事前の取組が何と言っても大事！

来週28日(水)から期末テストが始まる！が…

準備が大事！テストは既に始まっていると心得よ！

「生徒のやる気」～アンケートから～

- 1 目標があるとき、やる気が出る
- 2 好奇心があるとき、やる気が出る
- 3 やったあとという成功感、成就感、達成感があったとき、やる気が出る
- 4 やればできるという自信があるとき、やる気が出る
- 5 認められたとき、励まされたとき、褒められたとき、やる気が出る

「学んだことを反復練習(ドリル)する」…これは自分で取り組むことができる努力の一つで、その気になれば誰にでもできるはずですが、「やる気」があれば学力はついてきます。

やる気をもってテスト範囲の学習内容を復習するには時間も必要です。テスト前日では時間が足りません。ですから、今から取り組むことが大切で、まさに「今でしょ！」

反復練習を！…大事なことがらについては暗記したり繰り返し練習したりすることが必要です。いわゆる「つめこみ教育」とは違います。

「なぜなのか?」「どうして?」の意味や原理がわかっても、それを忘れてしまったら値打ちが失われてしまうからです。だからこそ学んだことを反復練習して覚え、そしてその値打ちを生かすことが「本物の学力」になるのです。

テスト6日前の今は問題演習中心の勉強を始めなければならない時期です。とにかくテスト範囲の問題をどんどん解いていくこと。問題をたくさん解くとまず問題形式や出題パターンに慣れてきます。また、分からない問題(=自己採点して×だった問題)もたくさん出てきます。それが大事なのです。分からない問題こそ、君が今すぐ勉強し直さなければならないものなのです。そこで…

—①調べる ②質問する— … この2つの勉強で、分からない問題をしっかり納得するまで理解していくことが大切であり、それが勉強というものです。あとは君たちの「やる気」に期待するしかありません。家で過ごす時間が長い季節…家庭学習のより充実を！



テストに臨む3年生

3年生は今…明日から私立高インターネット出願へ！

進路に関する締め切りは厳守で！…今年から宇都宮市内の私立高校が「インターネット出願」という新しい方法に変わります。進路説明会や三者面談を経て、いよいよ出願。

さて、いわゆる「締め切り日」というのは2つ＝「①校内処理するもの ②対外的に提出するもの」があります。進路に関しては相手先(高校等)に提出するので、当然②になります。これは相手がいることですので締め切り日が遅れてはいけないものです。社会へ出てからも大切なことですので、「進路に関する締め切り日は厳守で！」お願いします。

藤野楓土さん、川邊広夢さんが大活躍！

特設ロボコン部が「関東甲信越大会」出場へ！



チーム
ひがし野藤川土夢

11/11(日)に創造アイデアロボットコンテスト栃木県大会が、真岡西中学校で行われました。本校からは19名が出場しました。遅くまで学校に残って設計・製作・練習を重ねてきた成果を十分に発揮し、協力して競技に取り組んでいました。

その結果、藤野楓土さん・川邊広夢さんのペアが「関東甲信越大会」への出場を決めました。おめでとうございます。



特設ロボコン部員



「関東甲信越大会」は、12/2(日)に新潟県長岡市で開催されます。県代

表として活躍することを期待しています。頑張ってください。

真岡市教育祭・芳賀郡市教育祭で優秀生徒表彰！

11/20(火)の午前中に真岡市教育祭が、午後には芳賀郡市教育祭がそれぞれ行われました。優秀生徒・模範生徒として、真岡市教育祭では塚田晏澄さん・西山日陽里さん・三品大地さんの3名が、芳賀郡市教育祭では中島知樹さんが表彰されました。おめでとうございます！



左から三品(3-3)・塚田(3-1)・西山(3-1)・中島(3-2)

この受賞を機に、今後の学校生活でのますますの活躍を期待しています。なお、中島さんは受賞者を代表して御礼の言葉を述べ、参加者から大きな拍手を受けました。

校長講話(11/9)・・・「ノーベル賞」って何?! …②

今までノーベル賞について詳しく知りませんでした。ノーベルが人の名前だと知ることができました。また、貧しくても、勉強なら平等にできるという考え方に心打たれました。私も、もっと頑張ろうと思いました。もっと、ノーベルやノーベル賞について知りたくなりました。(1-4)

校長先生に教えてもらった「ノーベル賞」とは、ノーベルさんという人が考え、どういうことを望んで創った賞なのかを知ることができました。「僕も社会で困っているいろいろな人のことを考えよう」と前より思うようになりました。ありがとうございました。(1-2)

ノーベルが発明したダイナマイトは人々のために作られたのに、戦争などで人を殺す武器に利用されてしまったことは、とても残念だなと思いました。科学は人類に幸福をもたらすが、使い方しだいでは不幸にもなってしまいます。人は未来のため、幸福のために科学を利用しなければならないなと思いました。(2-3)

ノーベル賞のノーベルが人名だとは知っていたが、なぜなのかまでは知らなかった。すごい人だから賞の名前になったのだと思っていたが、そうではなく、人を幸せにしてほしいというノーベルの思いからできたのだと思った。だからノーベル賞は、今までになかったものを作ったり発見したりして人類の幸福に尽くした人に贈られるのだ

ろう。私は、ノーベル賞を取るまでにははかなくとも、大人になったら社会に役に立つ仕事をしていけるようになりたいと思う。(2-3)